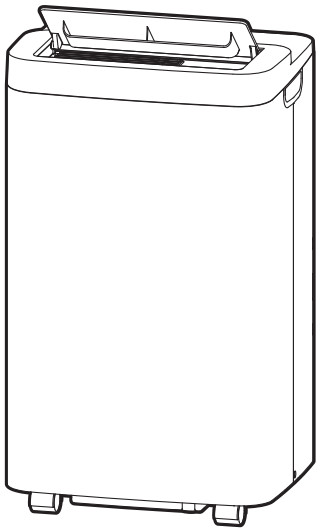
TOYOTOMI

トヨトミスポットクーラー（家庭用）

型式 9466 TAD-30R（ティー エイ ディー アール）

（AC100V仕様）



HFC 採用 冷風機

この製品には、
オゾン層を破壊しない
冷媒HFC(R-32)を
使用しています。

取扱説明書（保証書付き）

裏表紙に付いています。

このたびは、お買い求めいただき、まことにありがとうございます。
●ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しく使用してください。
●この「取扱説明書」は、大切に保管してください。
●本製品は一般家庭でのご使用を対象にしています。

この製品は、人を対象としたスポットクーラーです。それ以外の目的・用途には使用しないでください。
この製品はセパレートエアコンなどと構造が異なります。簡易的な冷房としてご使用ください。
この製品は屋外で使用することはできません。屋内あるいは準屋内（屋根があり、直射日光や雨が当たらない場所）で使用してください。製品が故障・変形・変色するおそれがあります。

長年ご使用のスポットクーラーの点検を

愛情点検

ご使用中に右記ような症状がみられる場合は、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

▶

- ●コゲくさいにおいがする。電源プラグ、電源コードが異常に熱い。
- ●運転音が異常に高くなる。
- ●水漏れがする。
- ●漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ●その他の異常や故障がある。

製品アンケートにご協力ください

製品アンケートはこちらです。
https://www.toyotomi.jp/survey/
※通信料などはお客様のご負担になります。

株式会社トヨトミ

9466000710

目　次

安全上のご注意……1〜5

各部のなまえとはたらき……6〜7

運転前の準備と確認……8〜11

窓パネルセットの取り付け方法……12〜14

運転のしかた　冷風運転 ……15

ドライ運転 ……16

送風運転 ……17

切タイマー運転 ……18

入タイマー運転 ……18

風向調節のしかた　オートスイング ……19

日常のお手入れ……20

知っておいていただきたいこと……21

サービスを依頼する前に……22〜24

定期点検……25

保管のしかた……25

仕様……26

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について……26

保証とアフターサービス……27

お客様相談窓口 ……28

保証書……裏表紙

安全上のご注意（よく読んで必ずお守りください）

●お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
●ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険(DANGER)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

	この絵表示は、「禁止」されている内容です。		この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。

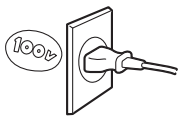
●説明文中の**「お願い」「お知らせ」**事項は、本製品を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

⚠危険（DANGER）

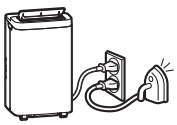
●異常時（こげくさい等）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、火災や感電や故障の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。
その状態で使用を続けますと、事故になるおそれがあります。
電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または、弊社の **お客様相談窓口** に、ご相談いただき、定期的に点検をご依頼ください。

⚠警 告（WARNING）

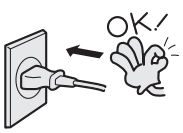
●日本国内専用です。電源は交流100V以外で使用しない。
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災や感電の原因になります。



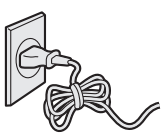
●屋内の壁コンセントで 2 口以上になっていても単独で使用する。交流100V15A以上のコンセントか確認する。他の電気器具の電源プラグは同じコンセントに差し込み使用しない。また延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線をしない。
屋内配線（壁の中の配線）の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの異常発熱や変形の原因になります。



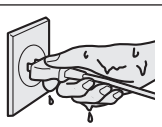
●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的（1箇月に1～2回）に掃除をしてください。



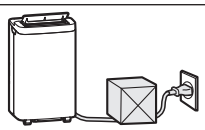
●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。
傷んだまま使用すると、火災や感電やショートの原因になります。



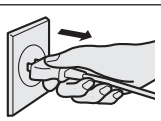
●電源プラグやスイッチを濡れた手で抜き差ししたり触れない。
感電の原因になります。



●電源コードを重い物や本製品の下に踏んで使用しない。
電源コードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると火災や感電の原因になります。



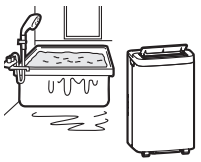
●電源プラグを抜いて本製品の運転を停止しない。
火災や感電の原因になります。



⚠警 告(WARNING)

●**プラスチック袋は幼児の手の届かない所に保管する。**
誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。

●**直接水をかけたり、水につけたり、浴室内などの水のかかり易い場所で使用しない。また本製品の上に飲みものなど液体の入った容器を置かない。**
水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災や感電や漏電の原因になることがあります。
水などがかかったら、使用を中止してお買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**にご相談ください。



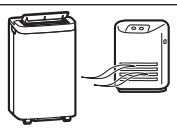
●**本製品の上に乗らない。また物を載せない。**
転倒や落下により、けがの原因になります。

●**可燃性ガス(殺虫剤など)を吹きつけない。また可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。**
万一ガスが漏れて製品の周囲にたまると、火災や故障や変色の原因になります。

●**本製品に衣類や洗たく物等を、載せたり、近くに置かない。**
可動部にからまり、故障の原因になります。

●**吹出口や給気口・排気口にピンや針などの金属類、また指を入れない。**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になるおそれがあります。

●**燃焼・発熱器具の周辺など熱気が当たる場所には設置しない。**
故障や変形のおそれがあります。



●**長時間、風を直接からだに当てたり、冷やし過ぎたりしない。**
体調悪化・健康障害の原因になります。
特に乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方にはご注意ください。

●**電気工事が必要な場合は、お買い求めの販売店または専門業者に依頼する。**
配線等に不備がある場合、火災や漏電や感電の原因になります。

●**確実にアースをおこなう。**
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
アース工事は、電気工事士の資格が必要です。お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。

●**漏電しゃ断器を取り付ける。**
漏電しゃ断器が取り付けられていないと、火災や感電の原因になります。
お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。

●**窓パネルセットの取り付ける場所は重量に耐える所に、確実におこなう。**
取り付けが不完全な場合、窓パネルセットの落下によるけがの原因になります。

●**取り付けは、必ず附属の窓パネルセットや指定の部品を使って正しく取り付ける。**
取り付け方法に不備があると窓パネルセットの落下によるけがの原因になります。

●**窓パネルセットの移動や再設置をする場合には、確実におこなう。**
取り付けが不完全の場合、窓パネルセットの落下によるけがの原因になります。

⚠警 告(WARNING)

●**改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理･改造をおこなわない。**
火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**にご相談ください。

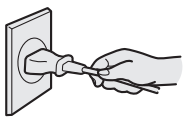
分解禁止

●**修理は、お買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。**
ご自分で修理をされたときに不備があると、火災や感電の原因になります。

実施

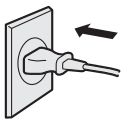
⚠注 意(CAUTION)

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。**
電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して発熱･発火の原因になります。



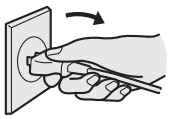
禁止

●**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。**
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電やショートや発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じたときは、工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。
コンセントを交換しても異常に発熱している場合はお買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**に修理をご依頼ください。



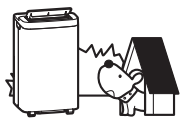
確認

●**使用時以外またはお手入れ･保管をする際は、電源プラグをコンセントから抜く。**
絶縁劣化による感電･漏電火災の原因になります。



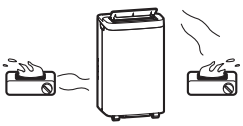
電源プラグを抜く

●**屋外で使用しない。**
故障や感電の原因になります。
屋内あるいは準屋内(屋根があり、直射日光や雨が当たらない場所)で使用してください。



禁止

●**次の場所では使わない。**
燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などして火災･感電の原因になります。
- •ガスレンジや石油ストーブに直接風があたる所
- •雨や水しぶきのかかる所
- •油、ほこり、金属粉の多い所



禁止

●**障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所では使用しない。**
事故や転倒や故障や水漏れの原因になります。

禁止

●**押し入れや家具のすき間など、狭い場所では使用しない。**
発熱や発火、故障の原因になります。

禁止

●**手で無理やりルーバーを可動させない。**
ルーバーを手で無理に動かすと、故障やルーバー可動域が破損するおそれがあります。

禁止

●**エアーフィルターをはずした状態で使用しない。**
本製品内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。

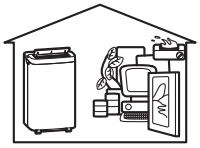
禁止

●**部屋を閉め切ったりダクトを取り付けて使用する場合、燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。**
換気が不充分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

指示

⚠注 意(CAUTION)

●本製品は一般家庭でのご使用を対象にしていますので、食品・動物(飼育室等)・植物(温室等)・精密機器・美術品・コンピュータールーム・医療品等の維持、管理や保存など特殊用途では使用しない。またペット用の空調機器として使用しない。
本製品自体やこれらの物の品質低下や劣化、故障の原因になります。
予測できない事故が発生するおそれがあります。



禁止

●本製品の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨ててからおこなう。また引きずって移動しない。
畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんでは持ち上げて移動してください。
けがや床を傷つけたり、床を汚す原因になります。

禁止

●吹出口や排気口の風をさえぎったり、吸込口や給気口をふさいだりしない。
発熱や発火や故障の原因になります。

禁止

●異常な振動や異音がした場合は、使用を中止する。
部品の落下等によるけがの原因になります。

指示

●次のような使用は避ける。
発火や故障の原因や、結露水が滴下したり風雨によって家財を濡らす原因になります。
- 火花が飛び散るような場所
- 加工油や防錆油や有機溶剤を使用している場所
- 窓や戸を開いたままでの運転(部屋の湿度が80%を越えた状態が続く場合)
- 風雨の強いときの運転(窓パネル使用時)

禁止

●騒音に注意する。
設置場所や本製品自体の振動等により騒音を発生する場合があります。近隣に迷惑になります。
- 排気口からの風の騒音
- 排気口からの風が近傍の物に当たった時の騒音
- 不安定な場所に設置した時の振動による騒音

確認

●ダクトを延長しない。
附属のダクトを延長して使用することはできません。
能力低下や安全装置が作動し運転が継続できなくなる場合があります。

禁止

●排水ドレン栓は、冷風運転、ドライ運転の連続排水時および排水作業時以外は、取りはずさない。
水漏れの原因になります。

禁止

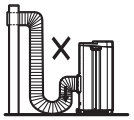
●連続排水する場合は、連続排水用ホース(別売)の折れ曲がりや落差などに注意する。またドレン水を受けている容器の水量をこまめに確認し、連続排水用ホースの先はドレン水に漬からないようにする。
ドレン水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因になります。

実施

●本体内部の熱交換器に手をふれない。
掃除をする場合、必ず手袋をはめて手や指を切らないように注意しておこなってください。
けがをする原因になります。

禁止

●ダクトを下り勾配に設置しない。
ダクトに下り勾配の箇所があると、排気・給気を妨げて安全装置が作動しやすくなり、運転が継続できなくなる場合があります。



禁止

●雨どいの真下はさけ、吹き下しなどにより窓から雨水が侵入しない場所に取り付ける。
室内を汚すことがあります。

指示

●雨や風が強い時は、使用を中止し、窓パネルセットを取りはずす。

指示

⚠注 意(CAUTION)

●市販のエアコン洗浄スプレーは使用しない。
感電や故障、製品内部の破損、排水経路の詰まりによる水漏れの原因になります。

禁止

●リモコンに使用する電池は、指定以外の電池を使用しない。
●電池の⊕と⊖を間違えて挿入しない。
●電池は充電・加熱・分解・ショートなどさせない。火の中に入れない。
●電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかない。
●種類の違う電池は使用しない。
液漏れ、破裂したり、やけどやけがの原因になります。
液漏れした液にふれたときは、水でよく洗い流して、医師に相談してください。
本製品に付着した場合は、直接液にふれないようにふき取ってください。

禁止

●電池は、使えなくなったら、すぐ取り出して処分してください。
電池はお子様が誤って飲み込むと危険です。
万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。
●シーズン終了後、電池の液漏れを防ぐため電池は必ず抜いて保管してください。

●お手入れは、手袋をはめておこなう。
けがの原因になります。

指示

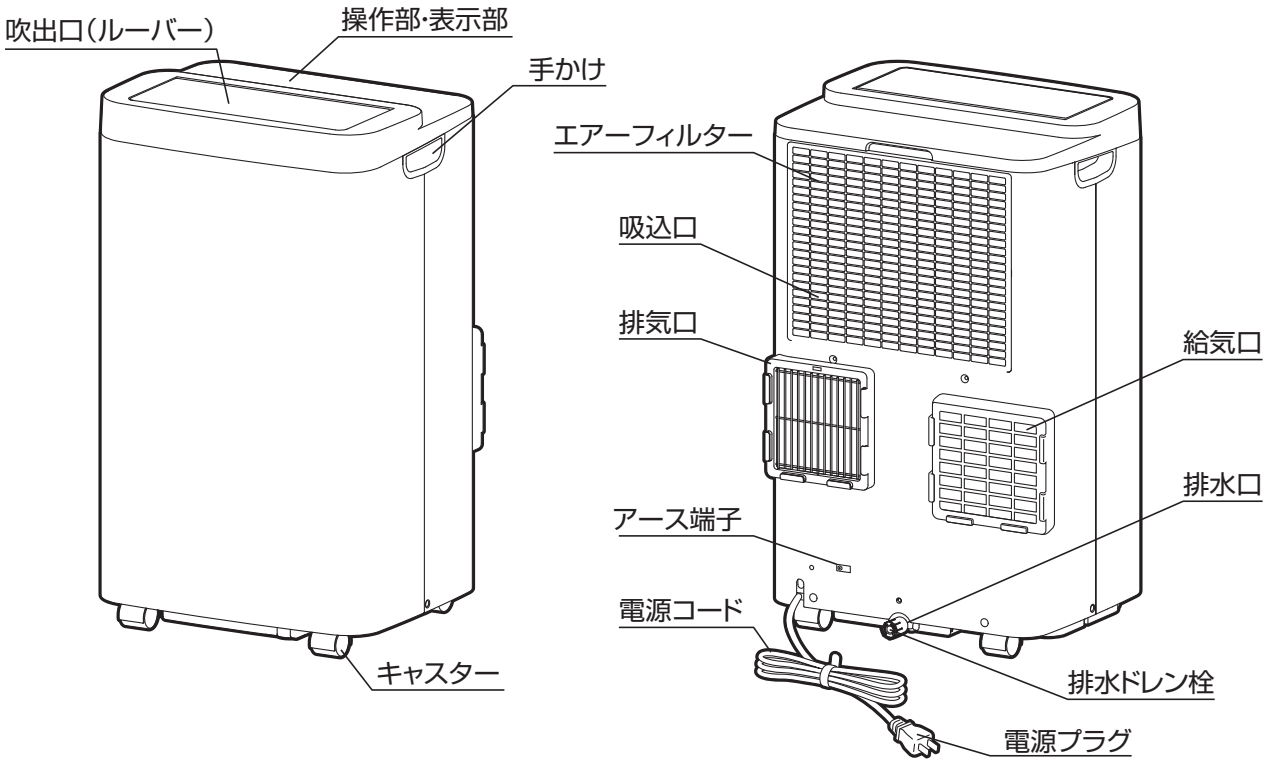
●保管するときは、器具の操作方法を知らない人(特にお子様)などが触れない所に保管する。
けがや事故の原因になります。

指示

お願い

●リモコンはていねいに扱ってください。落としたり水がかかったりすると、送信できなくなることがあります。
●リモコンの受信距離は正面で約 7 m以下です。室内に電子点灯形(インバータ形)の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。
●リモコンの送信部を本体正面に向けて操作してください。本体正面以外へ向けると動作しないことがあります。
●リモコンの送信部と本体正面の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。
●リモコンに入れる乾電池(単 4 電池 2 本)は、マンガン乾電池でもご使用できますが、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
●リモコン操作をしても作動しない場合、または本体表示部またはランプ表示が出ていても作動しない場合は新しい乾電池に 2 本とも交換してください。このとき動作が正常でない場合は、乾電池を抜き取り 5 秒以上経過してから、再度セットし直してください。
●乾電池の寿命は通常の使いかたで約 1 年です。ただし、乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、乾電池の交換が早くなります。
●新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
●長期間(1 箇月以上)使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
●初めてご使用になるときは、本製品内部などから、塗料などのにおいが発生することがありますが、ご使用にともない、においが出なくなります。
●電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で運転を「切」にしても、内部の基板の消費電力が約 1 Wあるために操作部が少し暖かくなりますが異常ではありません。
●故障の原因になりますので、むやみにタッチキーとボタン操作を繰り返さないでください。
●本製品は発電機の電源には対応していませんので、必ず商用電源を使用してください。
●落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷の程度によっては、故障の原因になります。
●テレビやラジオなどAV機器や電波時計から 2 m以上離して使用してください。映像の乱れや雑音が入るおそれがあります。
●お手入れのとき、40℃以上のお湯は使わないでください。
高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。
●お手入れのとき、プラスチックを痛めますので、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉、塩素や酸素系洗剤などは使用しないでください。
●お手入れのとき、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●包装箱は、保管するときに必要ですから、捨てないでください。

各部のなまえとはたらき



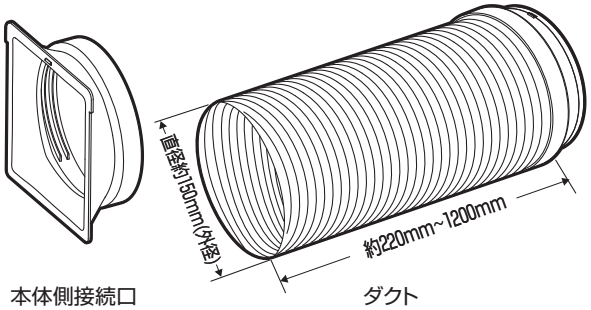
⚠注意

●排水ドレン栓は、冷風運転、ドライ運転の連続排水時以外は、取り外さない。
水漏れの原因になります。

禁止

附　属　品

本体取付部品とリモコン

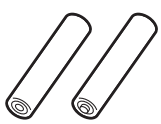


本体側接続口
（２個）

ダクト
（２本）

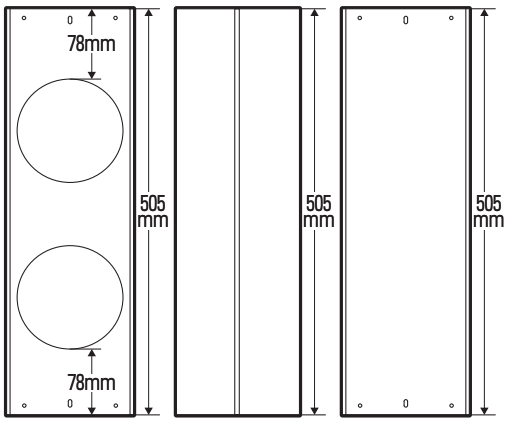
リモコン（１個）

動作確認用
（おためし用）



乾電池(単4電池２本)
（10ページを参照して
乾電池を入れてください。）

窓パネルセット



窓パネルA
（１枚）

調節パネル
（１枚）

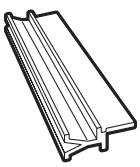
窓パネルB
（１枚）

カバー
（２個）

蝶ナット
（２個）

調節ネジ
（２個）

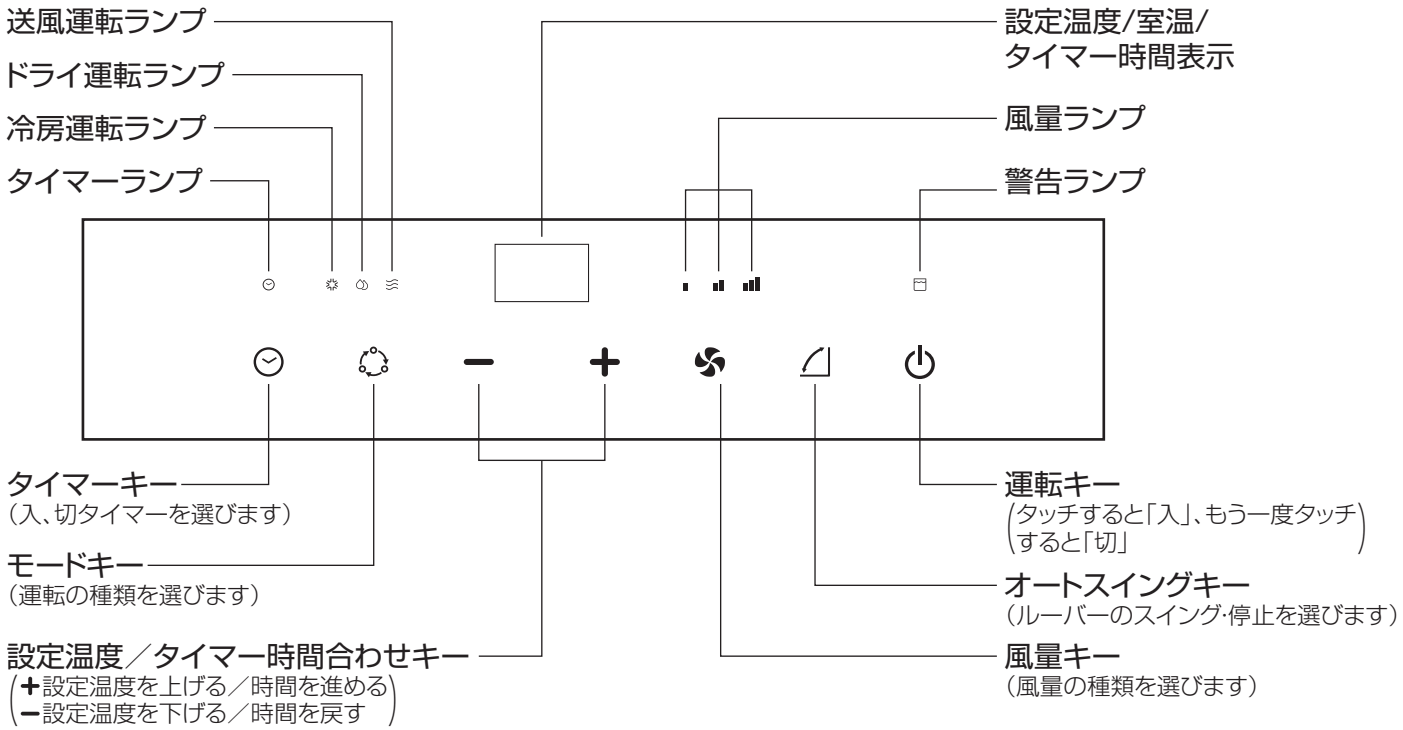
レール固定ネジ
（４個）



上下レール
（２個）

操作部のなまえとはたらき

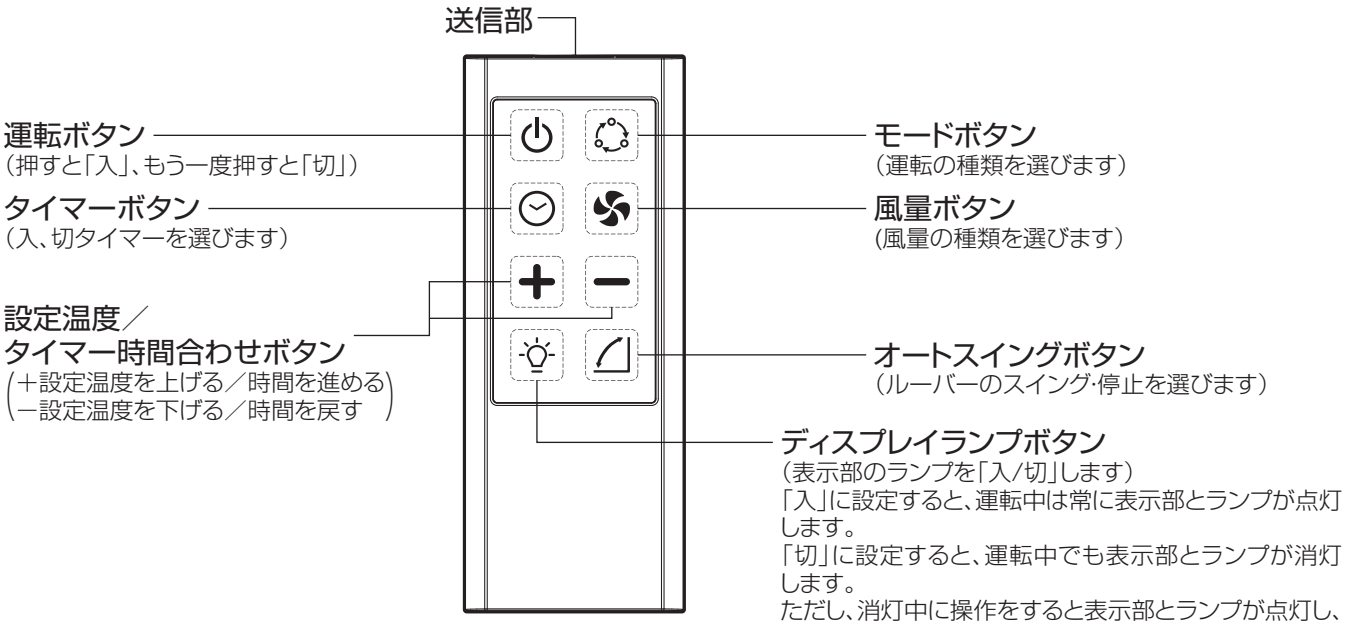
操作部と表示部



タッチパネルについて

●タッチキーは、強く押したりせず、指の腹で軽くタッチしてください。
●アイコンをタッチして操作してください。
●タッチキー（操作部）にシールを貼ったり、ペン等で書き込まないようにしてください。
●次の場合は、タッチキーが反応しないことがあります。
- タッチする間隔が短い。
- 指やキーがぬれている、汚れている。
- 手袋をはめてタッチしている。
- 周囲の温度、湿度、お使いいただくかたの体調、近くの電気製品の動作状況により反応は変わる場合があります。

リモコン



運転前の準備と確認

⚠警告

●**日本国内専用です。電源は交流100V以外で使用しない。**
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災や感電の原因になります。

禁止

●**屋内の壁コンセントで 2 口以上になっていても単独で使用する。交流100V15A以上のコンセントか確認する。他の電気器具の電源プラグは同じコンセントに差し込み使用しない。また延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線をしない。**
屋内配線（壁の中の配線）の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの異常発熱や変形の原因になります。

禁止

●**電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。**
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的（1箇月に1～2回）に掃除をしてください。

確認

●**電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。**
傷んだまま使用すると、火災や感電やショートの原因になります。

禁止

●**確実にアースをおこなう。**
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
アース工事は、電気工事士の資格が必要です。お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。

アース

●**漏電しゃ断器を取り付ける。**
漏電しゃ断器が取り付けられていないと、火災や感電の原因になります。
お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。

確認

⚠注意

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。**
電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。

禁止

●**本製品の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨ててからおこなう。また引きずって移動しない。**
畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんでは持ち上げて移動してください。
けがや床を傷つける原因になります。

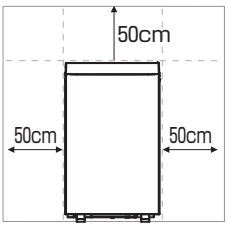
禁止

お願い

●製品は重量がありますので、けがをしないよう必ず 2 人以上でおこなってください。

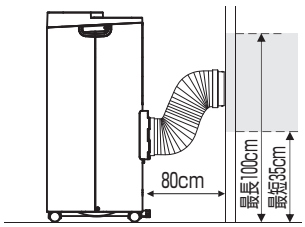
1 製品を取り出す。

●包装箱からすべての包装材を取り除き、製品に傷をつけないように取り出してください。
同時に附属品や取扱説明書も取り出してください。
●包装箱や包装材は保管するときにご利用ください。



2 水平の確認をする。

●製品は振動のない、水平でしっかりした床面に設置してください。
製品が、傾いていないか、不安定な状態になっていないか、必ず確かめてください。
製品を傾いた状態で使用しますと、ドレン水があふれ出たり、振動音が出たり転倒しやすくなります。



3 排気口にダクトを取り付ける。

●本体背面にある排気口にダクトを取り付けてご使用ください。
取り付けずにご使用されますと排気の一部が給気に戻り能力が低下することがあります。
●ダクト内には金属ワイヤーの芯があります。取り扱い時、けがをしないようご注意ください。

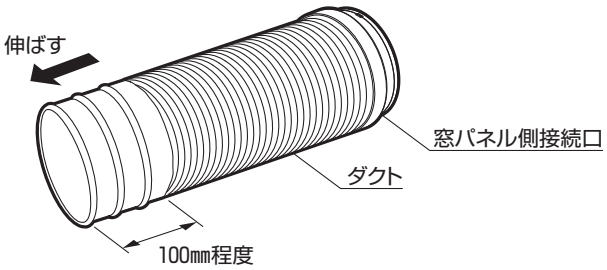
①ダクトの窓パネル側接続口がない方を100㎜程度伸ばしてください。

②本体側接続口をダクトに挿入し、止まるところまで左にまわして固定してください。

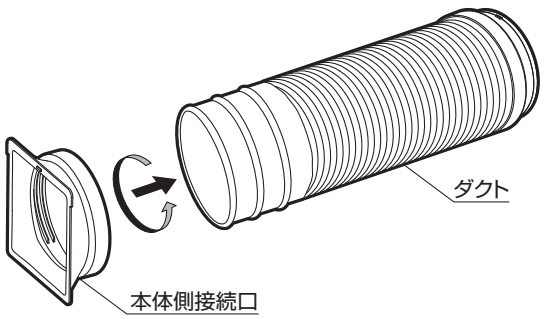
③本体側接続口を排気口の左右の溝に差し込んで、止まるまで押し下げてください。

④ダクトを適当な長さに伸ばします。ダクトを調節するときは、ダクトの根元に力がかからないように、必ず手を添えておこなってください。

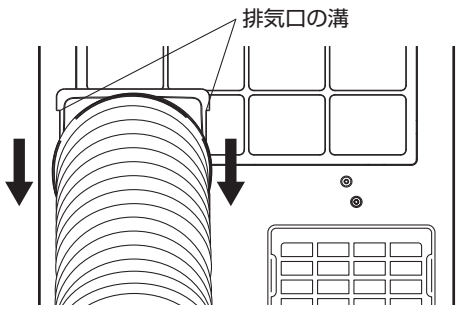
①



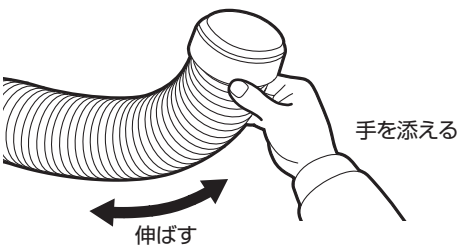
②



③

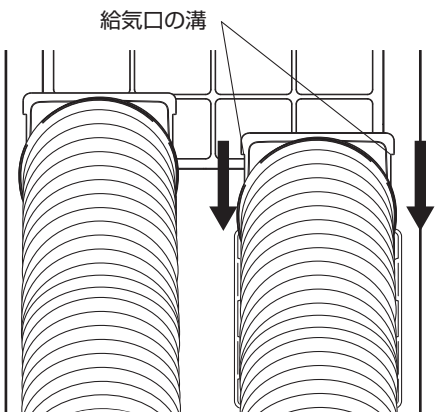


④



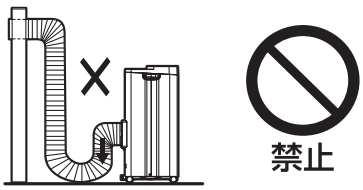
4 給気口にダクトを取り付ける。

●ダクト内には金属ワイヤーの芯があります。
取り扱い時、けがをしないようご注意ください。
① 3 項の①～②を参照して、ダクトに本体側接続口を取り付けてください。
②本体側接続口を給気口の左右の溝に差し込んで、止まるまで押し下げてください。
③ダクトを適当な長さに伸ばします。ダクトを調整するときは、ダクトの根元に力がかからないように、必ず手を添えておこなってください。

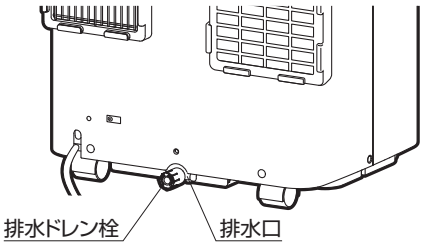


⚠注意

●ダクトを下り勾配に設置しない。
ダクトに下り勾配の箇所があると、排気･給気を妨げて安全装置が作動しやすくなり、運転が継続できなくなる場合があります。

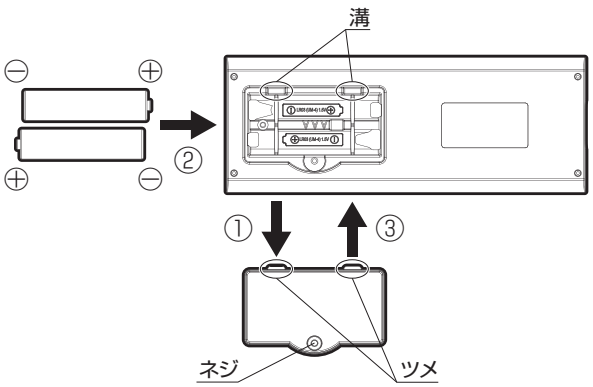


5 排水ドレン栓が確実に排水口に取り付けられていることを確認する。



6 リモコンを準備する。

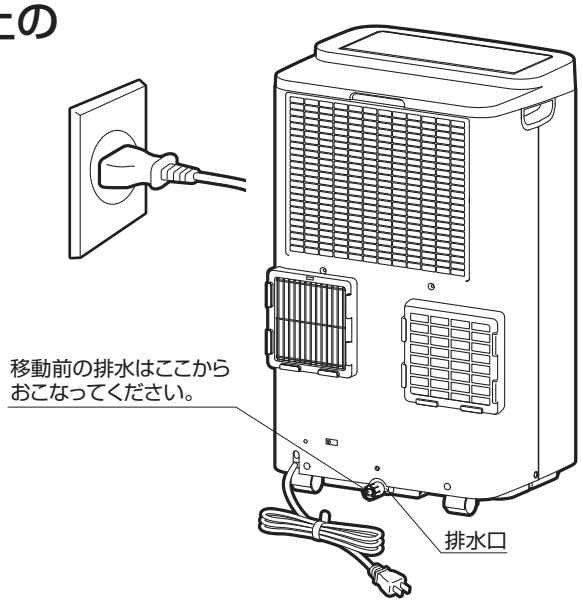
①ふたを固定しているネジを取りはずしてください。
②+−を間違えないように、乾電池を入れてください。
③ふたにあるツメ 2 箇所をリモコンの溝に差し込み、ネジでふたを固定してください。
※単 4 乾電池 2 本が必要です。
※同梱されている電池はおためし用ですので、早く消耗することがあります。
※ふたを固定しているネジはなくさないように注意してください。



お願い	●使用済の電池は、各自治体の指導に従って廃棄してください。（廃棄するときは、「＋」「－」端子をセロハンテープなどで絶縁してください。）

7 電源プラグを家庭用交流100V15A以上のコンセントに確実に差し込む。

●移動させるときは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、排水口からドレン水を捨ててからおこなってください。排水ドレン栓は元通りに取り付けてください。
●コンセントの差し込みがゆるいときは、コンセントを交換してください。
電源プラグの発熱･発火の原因になります。



連続排水をするときの準備(連続排水用ホースの取り付け)

●冷風・ドライ運転中に出るドレン水は、ノンドレン機能で処理されますが、湿度の高い場所で長時間運転すると製品内部にたまることがあります。
製品内部にたまったドレン水が満水になると運転が停止するため、湿度の高い場所で長時間運転するときは連続排水をおすすめします。

⚠注意	**●排水ドレン栓は、冷風運転、ドライ運転の連続排水時以外は、取り外さない。** 水漏れの原因になります。 禁止

お願い	**●冷風運転時、ドライ運転時に連続排水で使用される時、連続排水用ホースの取り付けをしてください。** ●運転中は、排水容器からの水漏れやホースの外れ等を、時々ご確認ください。

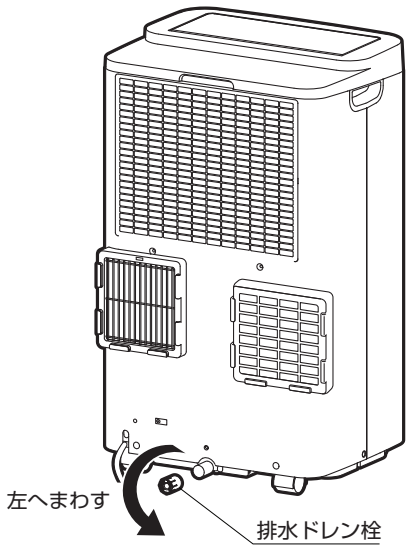
(1)市販品のホース(内径φ12～14㎜)を準備します。

●連続排水用ホースは、内径約φ12～14㎜の市販品のホースをお買い求めください。
●ホースは、抜けないように市販のホースクリップ等で固定してください。

(2)背面にある排水ドレン栓を左にまわして取りはずします。

●運転した後に排水ドレン栓をはずすと中に残っている水がこぼれるおそれがあります。

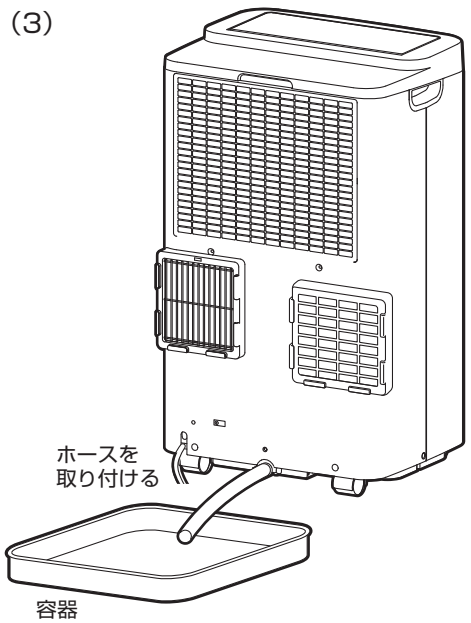
(2)



(3)排水口に準備した連続排水用ホースを取り付けます。

●排水ドレン栓は大切に保管してください。
●容器に連続排水してドレン水をためるときは、容器のドレン水量をこまめに確認してください。ドレン水が容器からあふれて床を濡らす原因になります。

(3)



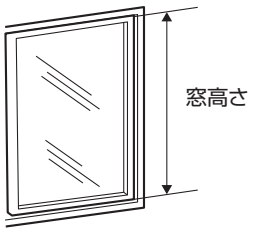
窓パネルセットの取り付け方法

取り付け可能な窓高さは、約1100㎜～約1400㎜です。
取り付ける前にプラスドライバーを用意してください。

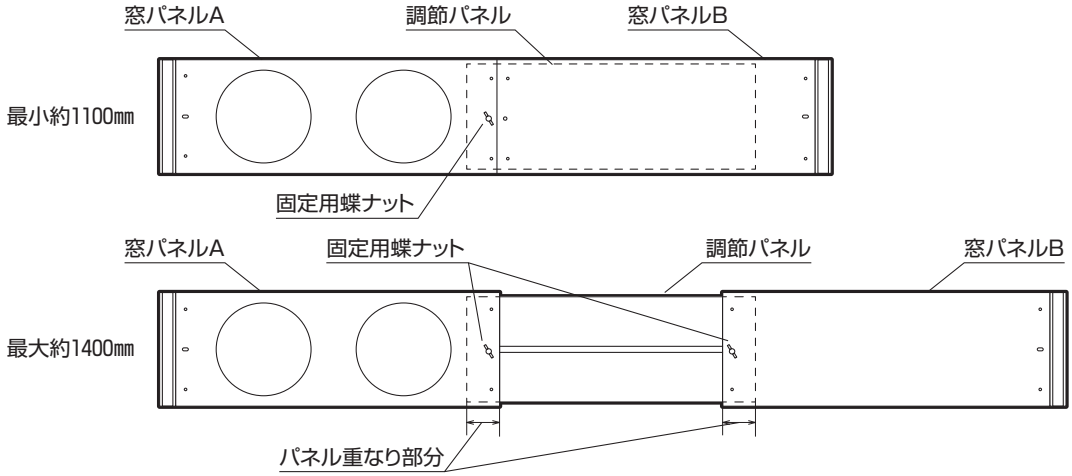
⚠警告	**●窓パネルセットの取り付ける場所は重量に耐える所に、確実におこなう。** 取り付けが不完全な場合、窓パネルセットの落下によるけがの原因になります。 指示
	●取り付けは、必ず附属の窓パネルセットや指定の部品を使って正しく取り付ける。 取り付け方法に不備があると窓パネルセットの落下によるけがの原因になります。 指示
	●窓パネルセットの移動や再設置をする場合には、確実におこなう。 取り付けが不完全の場合、窓パネルセットの落下によるけがの原因になります。 指示
⚠注意	**●雨どいの真下はさけ、吹き下しなどにより窓から雨水が侵入しない場所に取り付ける。** 室内を汚すことがあります。 指示
	●雨や風が強い時は、使用を中止し、窓パネルセットを取りはずす。 指示
	●騒音に注意する。 設置場所や本製品自体の振動等により騒音を発生する場合があります。 近隣に迷惑になります • 排気口からの風の騒音 • 排気口からの風が近傍の物に当たった時の騒音 • 不安定な場所に設置した時の振動による騒音 確認
	●排水ドレン栓は、冷風運転、ドライ運転の連続排水時および排水作業時以外は、取りはずさない。 水漏れの原因になります。 禁止
お願い	●この窓パネルは、鉄製の窓や、特殊な窓には取り付けできないことがあります。 ●作業時は手ぶくろ等の保護具を着用してください。(手･指をけがするおそれがあります。) ●お客様ご自身で取付けができない場合は、お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。

1 窓パネルを準備する。

①窓パネルを取り付ける前に窓高さを測定してください。
②窓パネルA･Bと調節パネルの組み合わせをご確認ください。



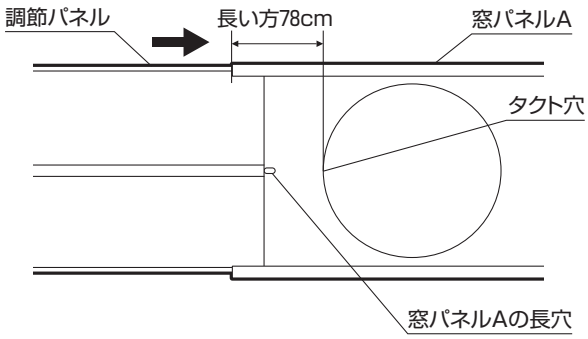
●窓パネルの組み合わせ図



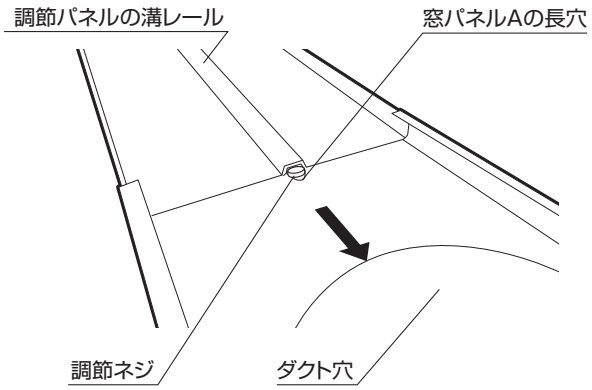
お願い	●窓パネルAに上下があります。パネルの端からダクト穴の距離が短い方を下側になるように設置してください。

2 窓パネルを組み立てる。

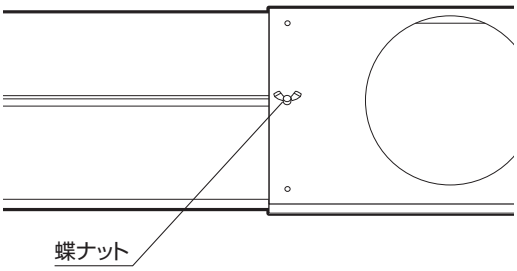
①窓パネルAにある2つのダクト穴からパネル端までの長さを確認し、長い方に調節パネルを差し込んでください。
調節パネルは窓パネルAの長穴と重ならない位置まで差し込んでください。



②窓パネルAの長穴に調節ネジを入れてください。
調節パネルの溝レールに調節ネジの頭を入れ、ダクト穴に重ならない位置まで、調節パネルを差し込んでください。

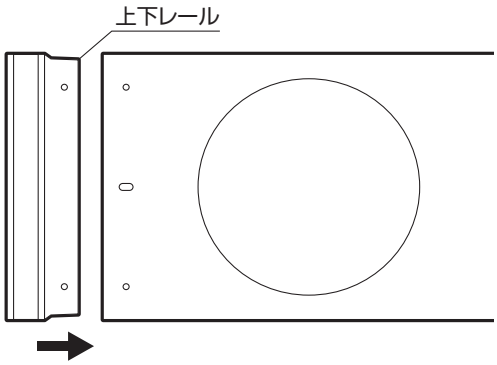


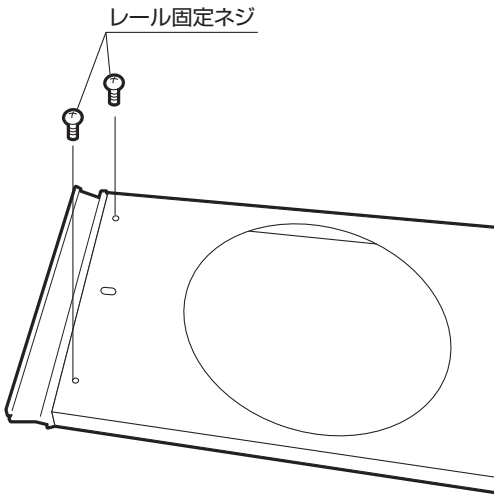
③窓パネルを裏返し、調節ネジに蝶ナットを締めて、窓パネルAと調節パネルを固定してください。



④窓パネルBと調節パネルも、同じように調節ネジに蝶ナットを締めて固定してください。

⑤窓パネルAとBに上下レールを取り付け、レール固定ネジで固定してください。

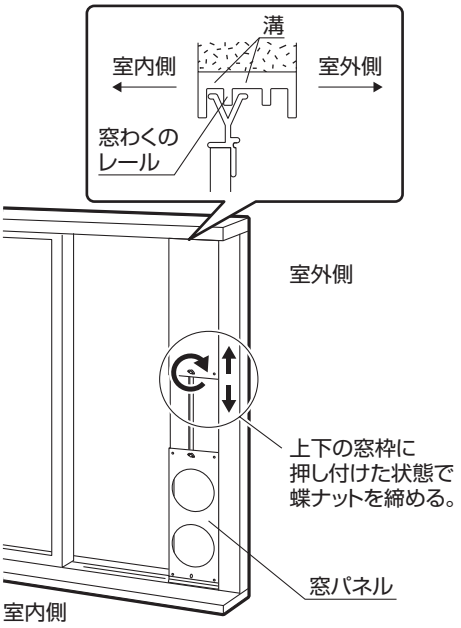




3 窓パネルを窓に取り付ける。

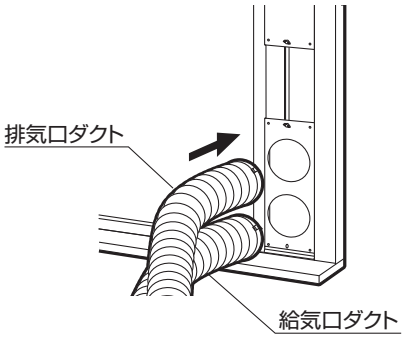
窓を開けて、窓わく下側レールに窓パネルAを入れてください。
窓パネルBを固定している蝶ナットをゆるめて、窓パネルBを窓わくのレールに入れてください。
窓パネルを上下に押さえた状態で、蝶ナットをしめて固定してください。

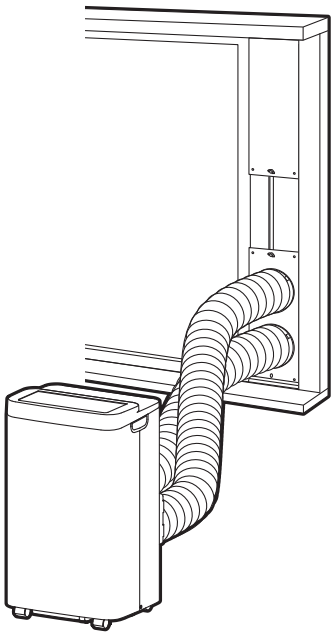
お願い	●窓パネルを取りつけると、施錠することができません。市販の鍵を取り付けてください。



4 ダクトを本体と窓パネルに接続する。

排気口ダクトの窓パネル接続口は、窓パネル上部の穴に差し込んでください。給気口ダクトの窓パネル接続口は、窓パネル下部の穴に差し込んでください。
※窓パネルにダクトを接続しないときは、附属品のカバーを取り付けてフタをしてください。

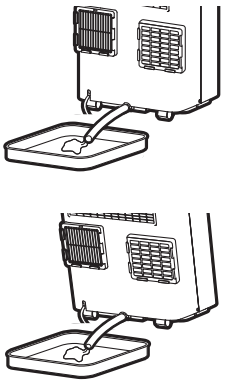




運転のしかた

冷風運転

お知らせ	●お好みの温度に設定します。(最高設定温度32℃、最低設定温度16℃までです。) ●１回タッチするごとに１℃変化します。設定温度と実際に出ている冷風の温度は異なります。 ●経済的な使いかたとして26℃～28℃に設定することをおすすめします。 ●部屋の温度よりも低い温度にセットしてください。部屋の温度よりも高い温度にセットした場合は、冷風運転をしません。但しファンは連続運転をします。 ●リモコンの「運転」ボタンにより再度冷風運転を再開した場合、設定温度は前回設定した温度になっていますので、適切な温度に設定し直してください。 ●冷風運転中は設定温度を維持するためにコンプレッサーがON･OFFします。
排水時の注意	●湿度が高い場所で運転をおこなうと、ドレン水がたまりやすくなり、ドレン水が満水になり停止することがあります。ドレン水が満水になると「警告ランプ」が点滅します。 停止したときは、容器を用意し排水ドレン栓を抜いて製品内に溜まったドレン水を排水してください。 ドレン水を抜いた後は、排水ドレン栓を元通りに戻してください。排水ドレン栓を抜いたまま運転すると、床を濡らす原因になります。 **●排水しても、「警告ランプ」が点灯して運転できない場合は、本体を後方に傾けて排水してください。**

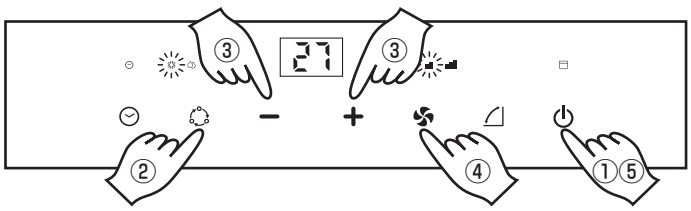


①「運転」キーをタッチします。

②「モード」キーをタッチして冷風運転に合わせます。

●「冷風運転ランプ」が点灯し、「室温表示」に現在室温が表示されます。

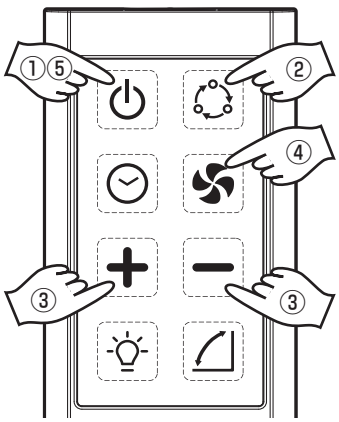
〈本体操作部〉



③「＋」または、「－」キーをタッチします。

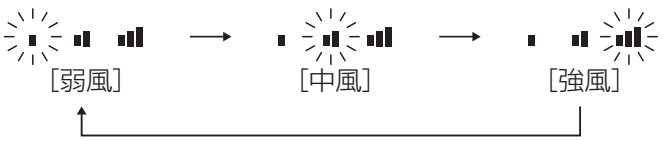
●お好みの温度に設定します。
●１回タッチするごとに１℃変化します。

〈リモコン〉



④「風量」キーをタッチして風量を選びます。

●「風量」キーをタッチするたびに、風量がかわります。



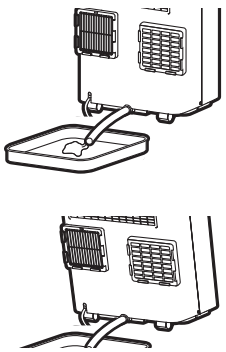
⑤ 停止方法。

●運転中に、「運転」キーをタッチします。

ドライ運転

お知らせ	●設定温度は変更できません。（温度表示には現在の温度が表示されます。） ●風量は、弱風となり変更はできません。 ●室温に応じてコンプレッサーがON・OFFします。

排水時の注意	●湿度が高い場所で運転をおこなうと、ドレン水がたまりやすくなり、ドレン水が満水になり停止することがあります。ドレン水が満水になると「警告ランプ」が点滅します。 停止したときは、容器を用意し排水ドレン栓を抜いて製品内に溜まったドレン水を排水してください。 ドレン水を抜いた後は、排水ドレン栓を元通りに戻してください。排水ドレン栓を抜いたまま運転すると、床を濡らす原因になります。 **●排水しても、本体表示部に「警告ランプ」が表示して運転できない場合は、本体を後方に傾けて排水してください。**



①「運転」キーをタッチします。

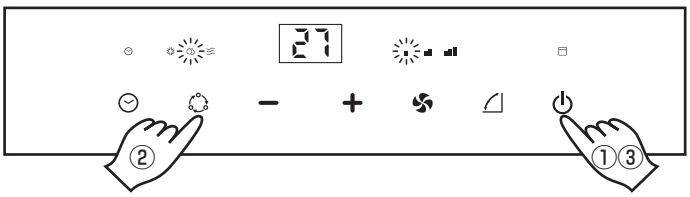
②「モード」キーをタッチしてドライ運転に合わせます。

●「ドライ運転ランプ」が点灯します。
●温度設定はできません。

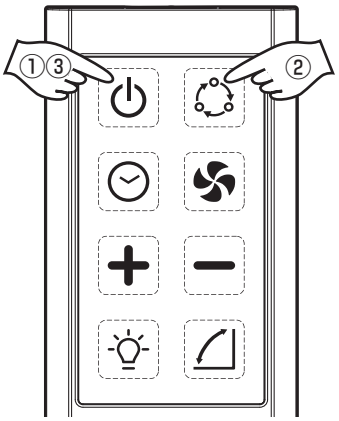
③ 停止方法。

●運転中に、「運転」キーをタッチします。

〈本体操作部〉



〈リモコン〉

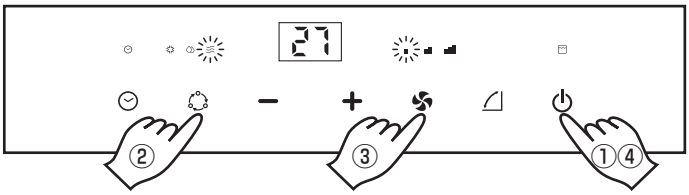


送風運転

お知らせ	●設定温度は変更できません。（温度表示には現在の温度が表示されます。）

①「運転」キーをタッチします。

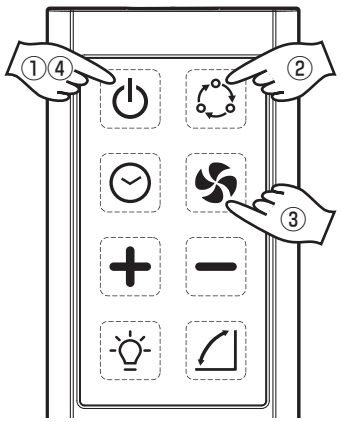
〈本体操作部〉



②「モード」キーをタッチして送風運転に合わせます。

●「送風運転ランプ」が点灯します。

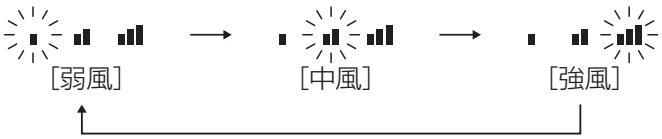
〈リモコン〉



③「風量」キーをタッチして風量を 選びます。

●「風量」キーをタッチするたびに、風量がかわります。

［本体表示ランプ］



④ 停止方法。

●運転中に、「運転」キーをタッチします。

切タイマー運転

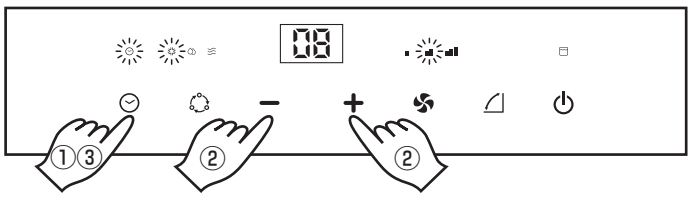
●設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

お知らせ	●「切タイマー」と「入タイマー」は同時にセットできません。 ●タイマー設定中に電源プラグを抜いた場合や停電した場合は、設定が解除されますので、初めから操作をやり直してください。 ●「切タイマー」は運転停止中では設定できませんので、運転中に「切タイマー」予約をしてください。

① 運転中に「タイマー」キーを一度タッチします。

●「タイマー」ランプが点灯して、「タイマー時間」表示が点滅します。

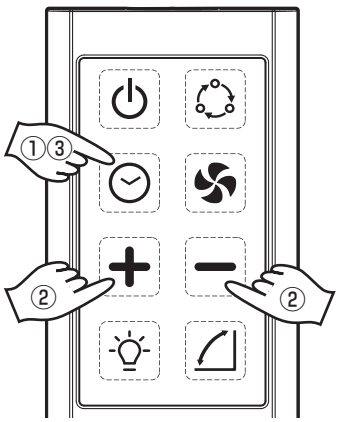
〈本体操作部〉



②「＋」または「－」キーをタッチします。

●設定中は、「タイマー時間」表示が点滅します。
●お好みのタイマーに設定します。
タイマー時間を「00」に設定すると、タイマー運転は解除します。
（最小1時間、最大24時間までです。）
●1回タッチするごとに1時間変化します。
●タイマー時間設定後、「タイマー時間表示」が点滅から点灯に変ると、タイマー運転を開始します。

〈リモコン〉



③ 切タイマー運転の取り消し。

●「タイマー」キーをタッチします。
●タイマー時間点滅中、もう1度「タイマー」キーをタッチします。
●本体操作部の「タイマー」ランプが消灯します。

入タイマー運転

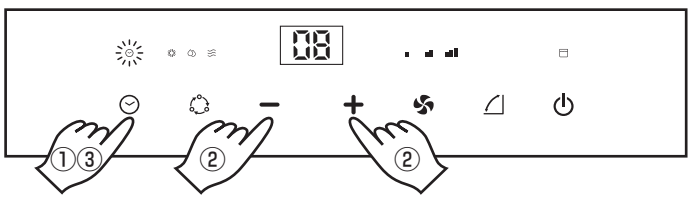
●設定した時間が経過すると自動的に運転を開始します。

お知らせ	●タイマー設定中に電源プラグを抜いた場合や停電した場合は、設定が解除されますので、初めから操作をやり直してください。 ●「入タイマー」は運転中では設定できませんので、運転を停止させてから、「入タイマー」予約をしてください。

① 停止中に「タイマー」キーを一度タッチします。

●「タイマー」ランプが点灯して、「タイマー時間」表示が点滅します。

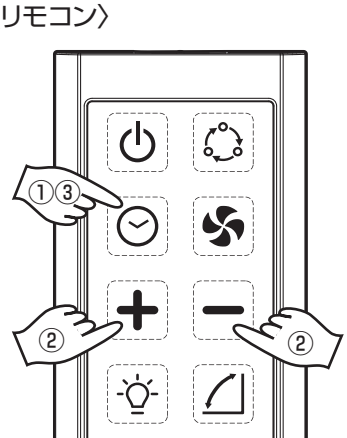
〈本体操作部〉



②「＋」または「－」キーをタッチします。

●設定中は、「タイマー時間」表示が点滅します。
●お好みのタイマーに設定します。
タイマー時間を「00」に設定すると、タイマー運転は解除します。
（最小1時間、最大24時間までです。）
●1回タッチするごとに1時間変化します。
●タイマー時間設定後、「タイマー時間表示」が点滅から点灯に変ると、タイマー運転を開始します。

〈リモコン〉



③ 入タイマー運転の取り消し。

●「タイマー」キーをタッチするとタイマー時間が点滅します。点滅中にもう1度「タイマー」キーをタッチします。
●本体操作部の「タイマー」ランプが消灯します。
※入タイマー運転中に「運転」キーをタッチしても、入タイマー運転を取り消すことができます。

風向調節のしかた

⚠警告

●吹出口や吸込口にピンや針などの金属物等、また指を入れない。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になるおそれがあります。

禁止

⚠注意

●手で無理やりルーバーを可動させない。
ルーバーを手で無理に動かすと、故障やルーバー可動域が破損するおそれがあります。

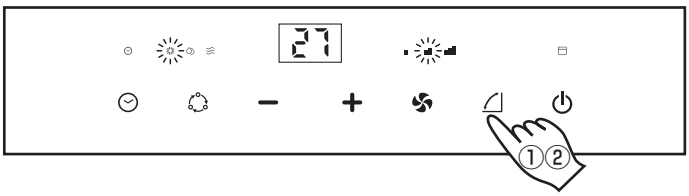
禁止

オートスイング

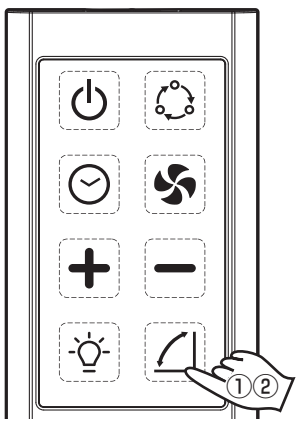
①「オートスイング」キーをタッチします。

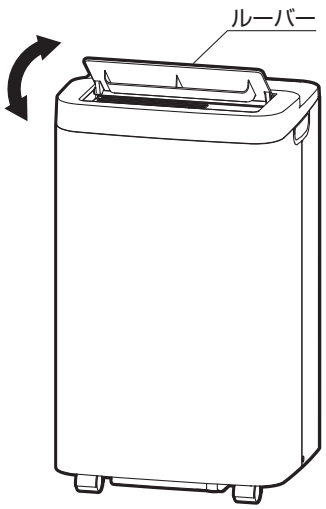
●ルーバーの動きで、広い範囲に冷風や風を送ります。
●スイング中に「オートスイング」キーをタッチすると、スイングが停止し、お好みの角度でルーバーを止めることができます。

〈本体操作部〉



〈リモコン〉





②「オートスイング」の停止。

●スイング中に「オートスイング」 キーをタッチします。
●ルーバーの動きが停止します。

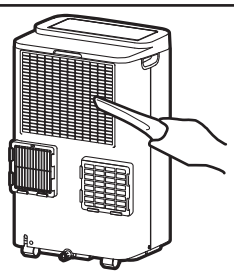
日常のお手入れ

⚠警告	●**改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。** 火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**にご相談ください。	 分解禁止
	●**電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。** ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的（1箇月に1～2回）に掃除をしてください。	 確認
	●**直接水をかけたり、水につけたり、浴室内などの水のかかり易い場所や湿気の多い場所で使用しない。** 水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災や感電や漏電の原因になることがあります。水などがかかったら、使用を中止してお買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**にご相談ください。	 水ぬれ禁止
⚠注意	●**使用時以外またはお手入れ・保管をする際は、電源プラグをコンセントから抜く。** 絶縁劣化による感電･漏電火災の原因になります。	 電源プラグを抜く
	●**お手入れは、手袋をはめておこなう。** けがの原因になります。	 指示

エアーフィルターの掃除

⚠注意	●**エアーフィルターをはずした状態で使用しない。** 本製品内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。	 禁止
	●**本製品の移動は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨ててからおこなう。また引きずって移動しない。** 畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんでは持ち上げて移動してください。 けがや床を傷つける原因になります。	 禁止
お願い	●40℃以上のお湯で洗わないでください。フィルターが縮むことがあります。	

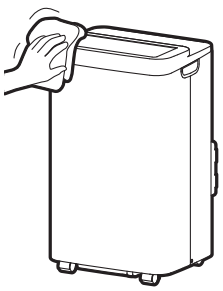
シーズン中は 2 週間に 1 回程度掃除してください。
●エアーフィルターにほこりが溜まりますと、空気の通りが悪くなり、冷風効果が低下します。
掃除機でほこりを吸い取ってください。



本体の掃除

お願い	●40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。 ●プラスチックをいためますので、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉、塩素や酸素系洗剤などは使用しないでください。 ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●やわらかい布で、からぶきしてください。
●特に汚れがひどい場合は、ぬるま湯でふきとってください。

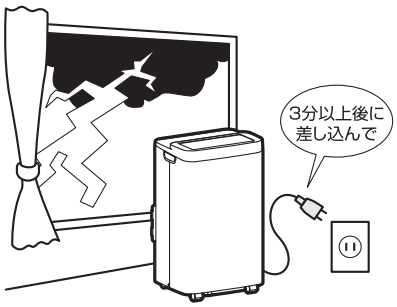


知っておいていただきたいこと

使用のときは

●本製品は冷房機ではありません。
本製品はセパレートエアコン等と構造が異なりますので、簡易的な冷房としてご使用ください。
また、同梱のダクトを使用せず、閉め切った部屋で運転しますと室温が上がります。

●再運転は 3 分以上待ってください。
落雷などにより運転動作に異常があった場合は、一旦運転を停止して電源プラグを抜き、3 分以上過ぎてからコンセントに差し込み再運転してください。

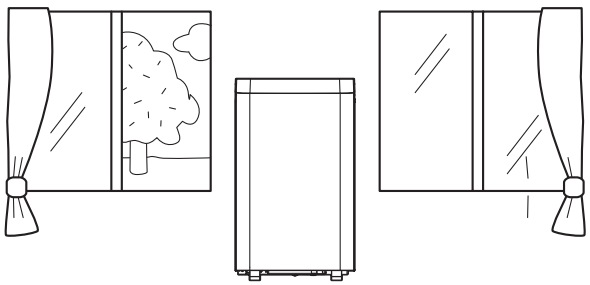


「冷風」「ドライ」運転中

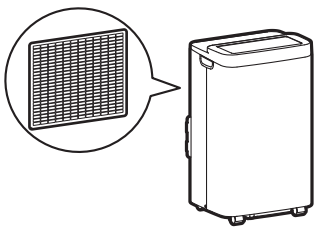
●室温が16～35℃の範囲でご使用ください。
指定の温度範囲外でご使用になると、機械の保護機能が働き、運転できないことがあります。
・使用温度範囲は湿度により変わりますので、目安としてください。

経済的で快適にお使いいただくために

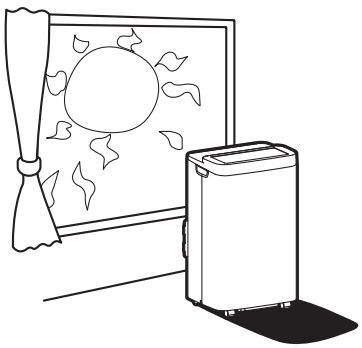
●排気の処理を適正に。
附属品の窓パネルセットを使用していただけますと、暖かい空気が室外に排出でき、効果的にお使いいただけます。



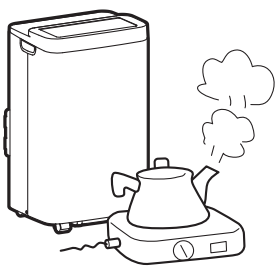
●エアーフィルターの掃除はこまめに。
エアーフィルターが目づまりすると、風量が減り、効果を弱めます。
20ページの **エアーフィルターの掃除** を参照して、掃除をしてください。
2 週間に 1 回は掃除をしましょう。



●直射日光を入れない・当てない(冷風・ドライ運転時)。
直射日光をカーテンやブラインドでさえぎりましょう。

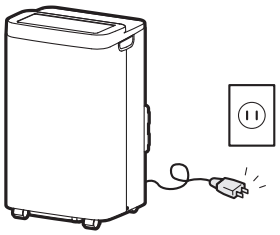
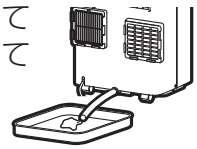
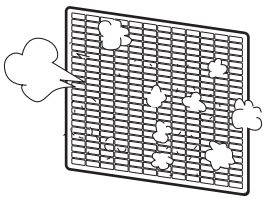
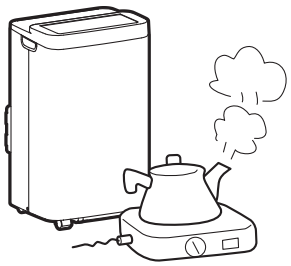
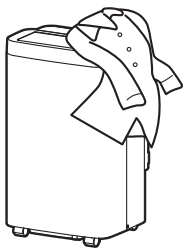


●熱の発生は少なく(冷風・ドライ運転時)。
室内には、できるだけ熱源になるものを置かないでください。



サービスを依頼する前に

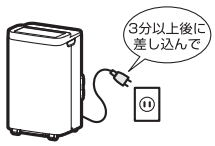
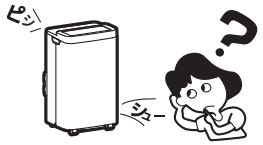
故障かな?と思ったら 次のことをお調べください。

症状	確認箇所	処置方法
まったく運転しない	停電ではありませんか。 ヒューズやブレーカーは切れていませんか。	ご確認ください。
	電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 運転スイッチはON(入)になっていますか。 	電源プラグの差し込みを確認する。
	排水ホースが折れたり曲ったりしていませんか。	排水ホースの折れ曲がりを直してください。
	水が溜っていませんか。	水を捨ててください。 (容器を用意して頂いて排水してください) 
冷えが悪い	エアーフィルターや、熱交換器が汚れていませんか。 	エアーフィルターや熱交換器を掃除する。 (20ページの **エアーフィルターの掃除** を参照して、掃除をしてください。)
	お部屋の中に熱源がありませんか。 (冷風運転時、ドライ運転時) 	熱源を取り除いてください。
	吹出口や吸込口・排気口がふさがっていませんか。 	正常な状態にする。
	電源は交流100Vですか。	コンセントを単独で使用されないと、電圧が低下して能力を発揮しません。

●以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときや下記のような現象が出たときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、すぐお買い求めの販売店にご連絡ください。

- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- 誤って内部に異物や水を入れてしまった。
- 電源コードの過熱や、コードの被覆に破れがある。

これは故障ではありません

症状	理　由
停止直後に再運転できない。	運転を停止後 3 分間は、再運転をストップして機械を守り、ヒューズ、ブレーカー切れを防ぎます。 （内部の基板に組込んである 3 分間保護回路が自動的に働きます） 
音がする。 	運転中や停止直後に“シュー”という音がすることがあります。 これはユニットの中の冷媒液が流れる音です。
	運転の開始または停止時に“ピシピシ”と音がする場合がありますが、プラスチックの熱膨張、熱収縮による音です。
運転音が大きい。	製品を置く設置面が弱かったり、傾斜したりしていませんか。
	エアーフィルターが正しく取り付けてありますか。
においがする。	運転中に吹き出す風がにおうことがありますが、これは、ユニットに付いたタバコや化粧品などのにおいです。
電源プラグが少し熱い	使用中は少し熱を帯びます。異常ではありません。
電源プラグが異常に熱い（さわれないほど）	コンセントの差し込みが確実におこなわれていない時や、コンセントに電源プラグを差し込んでもガタつきがあると異常に過熱します。その時は工事業者に依頼してコンセントを交換してください。コンセントを交換しても異常に過熱している場合は販売店に修理依頼をしてください。
「警告ランプ」が点灯する	高湿度条件で運転し、ドレン水が溜まり、処理できない。 →製品背面の下部にある排水ドレン栓を抜いて水を捨ててください。 連続排水用ホースを取り付けている場合は、１１ ページを参照して水を捨ててください。（容器を用意していただいて排水してください。） →頻繁に満水表示する場合は、排水ホースを取り付けて連続排水してください。
	連続排水しているときに、排水ホースが折れたり、曲がったりしていませんか。

お願い	それでも異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡のうえ修理をお申しつけください。 異常のまま運転を続けると、故障や感電・発熱・火災の原因になります。

故障・異常のお知らせ(デジタル表示の見かた)

※本機は故障・異常が生じたら、本体のデジタル表示で異常原因を表示します。

デジタル表示 (エラー表示) 警告ランプ	原　因	処　置
警告ランプが 点灯	ドレン水が満水になりました。	●故障ではありません。 ●製品背面の下部にある排水ドレン栓を抜いて水を捨ててください。 ドレンホースを取り付けている場合は、11ページを参照して水を捨ててください。
E1	ルームサーミスタの異常を検知しました。	●販売店にご相談ください。
E2	配管サーミスタの異常を検知しました。	●販売店にご相談ください。

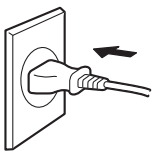
定期点検

半年～1年に一度、定期点検に次の点検をおこなってください。
もしご不審な点がありましたら、すぐ買い求めの販売店にご連絡ください。

⚠警告	**●確実にアースをおこなう。** アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 アース工事は、電気工事士の資格が必要です。お買い求めの販売店または専門業者にご依頼ください。
⚠注意	**●市販のエアコン洗浄スプレーは使用しない。** 感電や故障、製品内部の破損、排水経路の詰まりによる水漏れの原因になります。

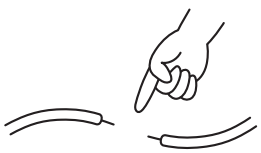
コンセント

電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。
（電源プラグとコンセントの間に“ゆるみ”がないことを確認してください。）
電源プラグ、コンセントにほこりや汚れが付着していませんか。
1箇月に 1 ～2 回、電源プラグを抜いて掃除してください。



アース線

アース線がはずれていたり、途中で切れていたりしませんか。
アースを正しくおこなってください。



点検整備

ご使用状態や周囲の環境によっても変わりますが、本製品を数シーズン（2～3年）ご使用になりますと、内部が汚れて能力が低下することがありますので、通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。（有料）
（本製品を長持ちさせ、安心してご使用いただけます）
●点検整備には専門技術を必要とします。
　点検整備は、お買い求めの販売店にご相談ください。

保管のしかた

●ドレン水は必ず抜いてください。
　容器などで水を受ける準備をしたあと、排水口から内部の水を抜いてください。
●晴れた日に半日ほど「送風」運転をして、機器の内部を乾燥させてください。
●電源プラグを、コンセントから抜いてください。
●掃除をして汚れを落としてください。
●エアーフィルター類を掃除してください。
●ダクトを取りはずし、本体をビニールカバーなどで覆います。
●リモコンから乾電池を取り出す。
●湿気の少ない、風通しのよい場所に保管します。

仕様

項目＼型式		TAD-30R
電源		単相 100V　50 ／ 60Hz
冷風能力	kW	2.7 ／ 3.0
冷風消費電力	W	730 ／ 890
コード長さ	m	2.0
外形寸法 高さ	mm	718
外形寸法 幅	mm	415
外形寸法 奥行	mm	345
製品質量	kg	約 29
冷媒		R32

ご注意 (1)「／」で示されている値は左側が50Hz、右側が60Hz の値です。
(2)冷風能力は、空気条件30℃、相対湿度70%強運転の時の値です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦表示してあります。
【設計上の標準使用期間】9 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)
※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●標準的な使用条件　日本産業規格　JIS C 9921-3

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	冷風室内温度	27℃(乾球温度)
	冷風室内湿度	47%(湿球温度19℃)
	設置条件	標準設置

負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)

	項　目	時　間
想定時間	1日の使用時間	9時間／日
	1年間の使用時間	1,008時間／年
	1年間の標準使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、「設計上の標準使用期間」より短い期間で経年劣化による火災･けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証について

●この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証期間はお買い求めの日から１年間です。（ただし、冷凍サイクル部分は 3 年間です。）
保証書の記載内容によりお買い求めの販売店が修理いたします。
なお、修理内容によっては商品交換にてご対応させていただくことがございます。
保証期間中でも有料になることがありますので、無料修理規定をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

●本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 9 年です。
なお、故障の状況により、修理に代えて商品交換にてご対応させていただくことがございます。また、商品交換にて対応する場合、類似商品・代替商品でのご対応をお客様にお願いする場合がございますので予めご了承ください。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

⚠警告

●改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。

●修理は、お買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。
ご自分で修理をされたときに不備があると、火災や感電の原因になります。

●廃棄時にご注意願います。

この製品には最大でCO_2（温暖化ガス）の 170kgに相当するフロン類R32が封入されています。地球温暖化防止のため、修理･廃棄等するときはフロン類の回収が必要です。

フロンの見える化表示について
この製品に温暖化ガス（フロン類）が封入されていることをご認識いただくための表示です。

この製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の対象製品ではありません。廃棄する場合はフロン類の回収、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、専門の回収業者に委託し適切に処理してください。
製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めに従って処理してください。

使用中に異常が生じたときは、直ちに運転を停止して電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

型　　式…TAD-30R
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・電話番号
お買い求め年月日

アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合、お買い求めの販売店か下記の お客様相談窓口 にご相談ください。

転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での弊社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

製品についてのお問い合わせ、故障修理のお問い合わせはお買い求めの販売店にご連絡ください。
販売店にお問い合わせできない場合は、下記の お客様相談窓口 までご連絡ください。

株式会社 トヨトミ お客様相談窓口

フリーコール **0120−104−154**

受付時間　平日(月曜〜金曜)午前9時〜午後5時
※土・日・祝日は除く

FAX 052−857−1220

ホームページ　https://www.toyotomi.jp/

MEMO

トヨトミスポットクーラー 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型式 **TAD-30R**　**保証期間 お買い求め日より 本体 1年間**
冷凍サイクル 3年間

※お買い求め日　　年　　月　　日

※お客様　ご芳名　　様

〒□□□-□□□□

ご住所

〔電　話　　（　　）　　〕

※販売店名・住所・電話番号

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は有料修理となりますから必ずご確認し、**購入証明書（領収書）を保管してください。**

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または弊社が無料修理致します。
2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または弊社にご依頼ください。。
3. ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、弊社までお問い合わせください。
4. **保証期間内でも、次の場合は有料になります。**

（イ）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買い求め後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い求め年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品の修理。
（ト）部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、弊社の **お客様相談窓口** までお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

●お客様の個人情報は、弊社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

●冷凍サイクルとは
圧縮機、凝縮器、毛細管、蒸発器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。

修理メモ

株式会社 トヨトミ
〒467-0855　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
お客様相談窓口
フリーコール **0120－104－154**
受付時間　平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
※土・日・祝日は除く
FAX　052-857-1220
ホームページ　https://www.toyotomi.jp/